

総合的な福祉拠点の整備に関するアンケート

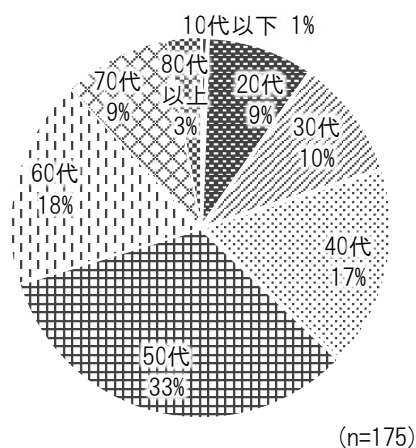
1 アンケートの概要

調査客体	全市民
調査方法	あいち電子申請・届出システムを用いたWEBアンケート
調査期間	令和6年8月1日～令和6年8月31日
回答数	175件

2 アンケート結果

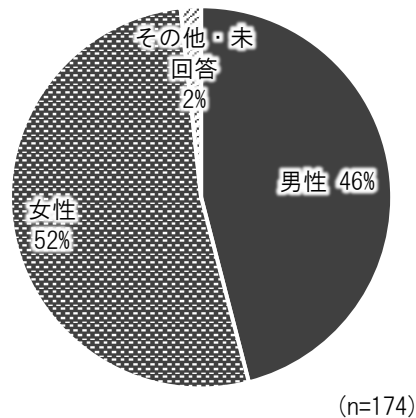
問1 あなたの年齢を教えてください。

10代以下	1
20代	16
30代	18
40代	30
50代	58
60代	31
70代	16
80代以上	5



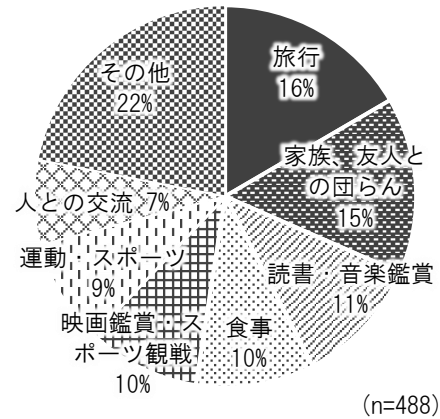
問2 あなたの性別を教えてください。

男性	80
女性	91
その他・未回答	3



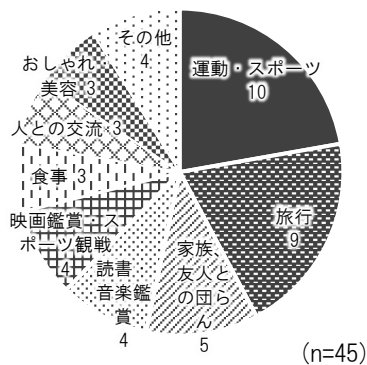
問3 あなたが楽しみを感じることを教えてください（3つまで）

旅行	81
家族、友人との団らん	73
読書・音楽鑑賞	53
食事	49
映画鑑賞・スポーツ観戦	47
運動・スポーツ	43
人との交流	35
自己啓発・学習	19
テレビ・ラジオ	16
仕事	15
おしゃれ・美容	13
ペット	11
園芸・ガーデニング	10
ボランティア	8
料理	7
D I Y・日曜大工	5
書道	1
茶道	1
囲碁・将棋	1
華道	0

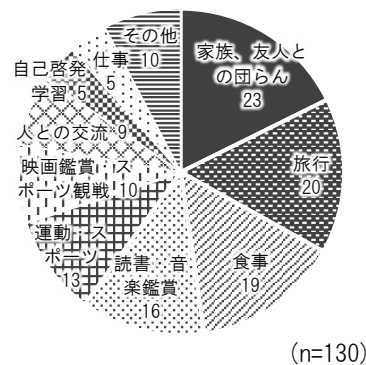


<年代別>

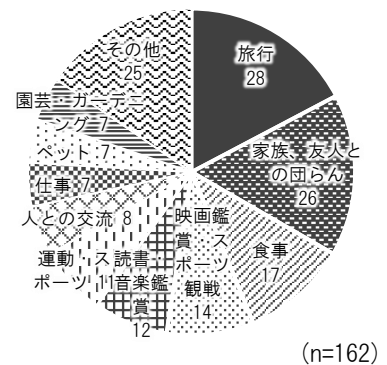
20代以下



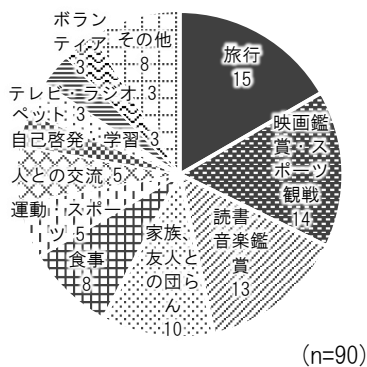
30・40代



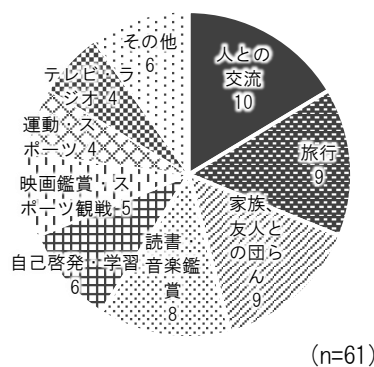
50代



60代

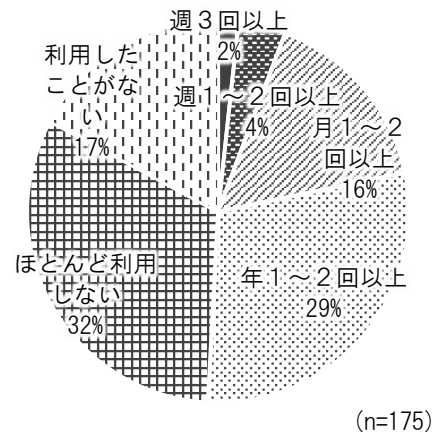


70代以上

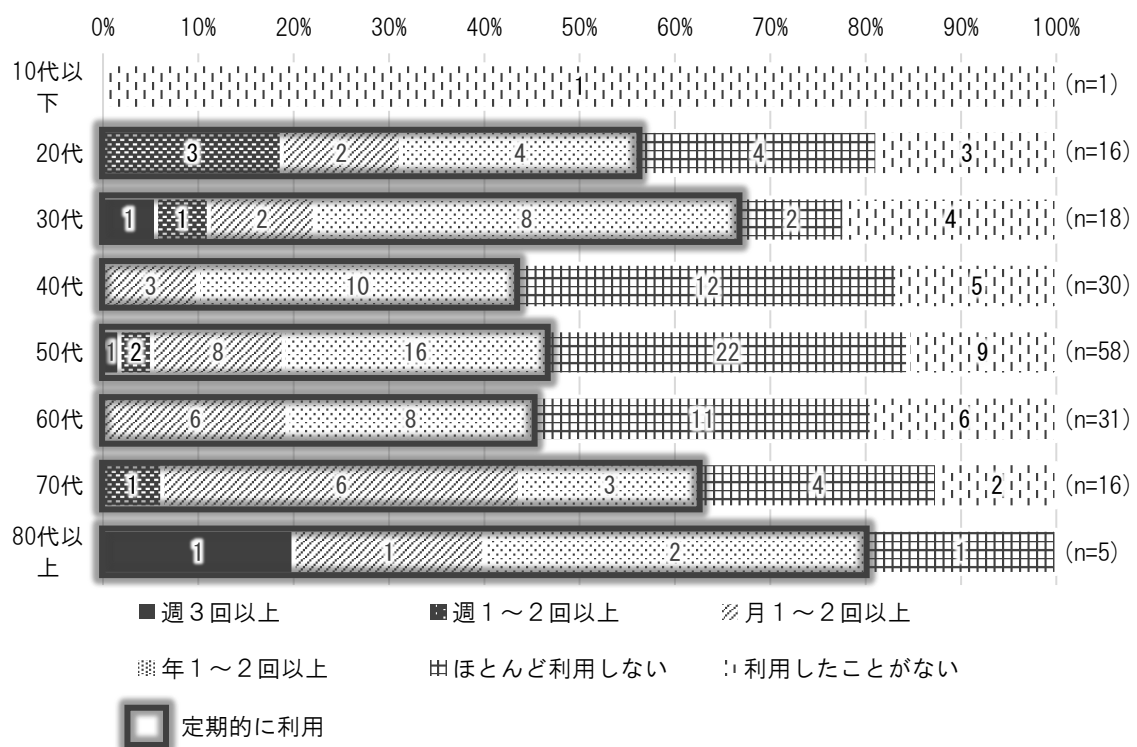


問4 あなたは、総合福祉センターに来館したことがありますか。
来館頻度を教えてください。

週3回以上	3
週1～2回以上	7
月1～2回以上	28
年1～2回以上	51
ほとんど利用しない	56
利用したことがない	30

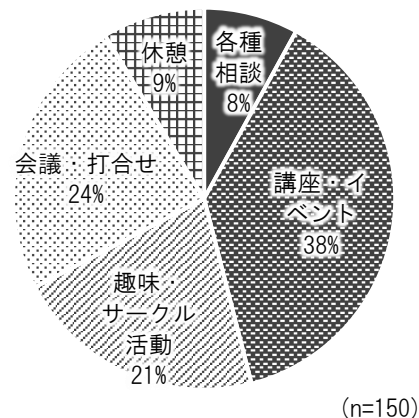


(n=175)



問5 あなたが総合福祉センターを利用する際の目的は何ですか。
(複数回答可)

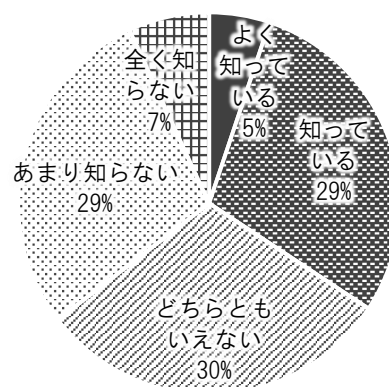
各種相談	12
講座・イベント	57
趣味・サークル活動	32
会議・打合せ	36
休憩	13



(n=150)

問6 あなたは、公共施設で開催している講座や活動についてどの程度知っていますか。

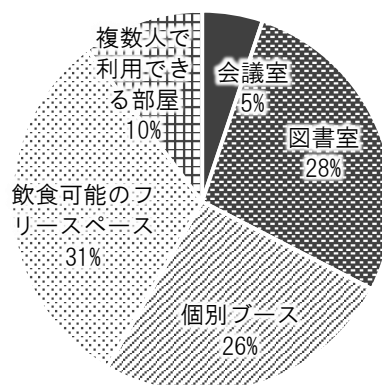
よく知っている	9
知っている	51
どちらともいえない	53
あまり知らない	50
全く知らない	12



(n=175)

問7 あなたが公共施設を利用して読書や自習などをする場合に、最も利用しやすいスペースはどれですか。

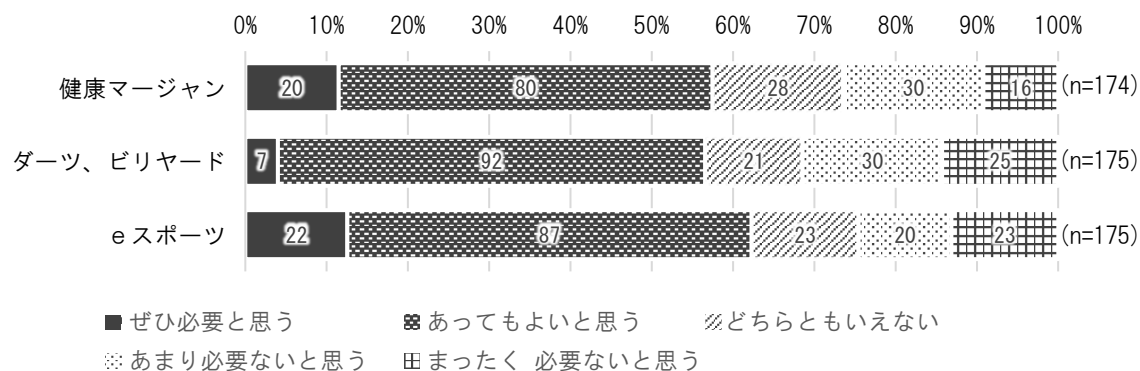
会議室	9
図書室	48
個別ブース	45
飲食可能のフリースペース	55
複数人で利用できる部屋	18



(n=175)

問8 総合福祉センターでは、囲碁将棋を楽しむスペースがあり、おもに高齢者の方が利用しています。新たに次のような設備を設けることについてどう思いますか。

	健康マージャン	ダーツ、ビリヤード	eスポーツ
ぜひ必要と思う	20	7	22
あってもよいと思う	80	92	87
どちらともいえない	28	21	23
あまり必要ないと思う	30	30	20
まったく必要ないと思う	16	25	23



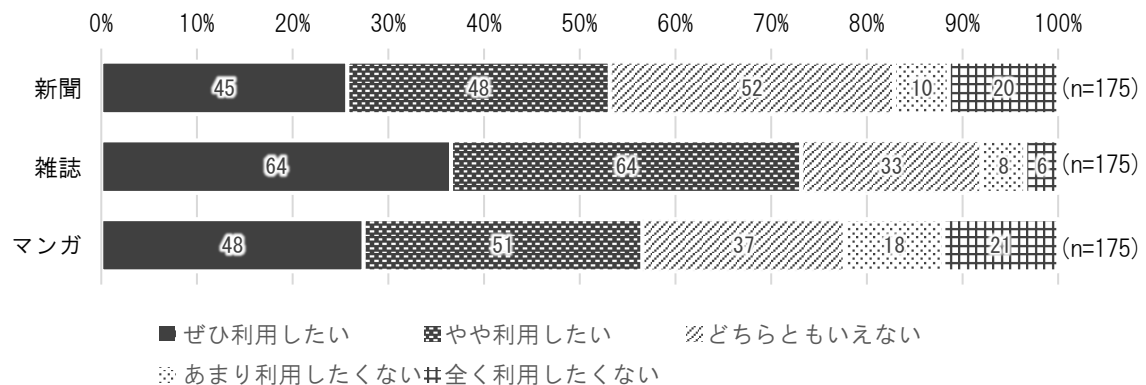
自由記述（主なもの）

- ・ 子連れ、障がいがある人、高齢者誰もが利用しやすく現代にあったおしゃれなカフェがほしい。
- ・ 障がいのある人が店員になったり、支援者、ボランティアが障がいのある人と接する実習場所になるような、支え、支えられる場が必要。
- ・ 子ども連れの人がかつろげるスペース、小学生や中学生が立ち寄れるフリースペース。
- ・ 高齢者と子どもが触れ合えるスペース（昔のおもちゃや絵本など）。
- ・ 視聴覚ルーム（ゲーム、DVD鑑賞、インターネット端末など）。
- ・ 定期的なフードバンクと地域食堂（子ども、高齢者の孤食を防ぐ）。
- ・ 文化的講習会（手芸など）。
- ・ 最新のIT機器を体験できる場所があるといい。高齢者がIT機器を使って情報にアクセスしたり、仲間とコミュニケーションを取ったり、ネットで買い物ができるようになる事が、高齢者の孤立を防ぐと思う。
- ・ 音楽の演奏ができる部屋。
- ・ 高齢者でも楽しめるトレーニングルーム。
- ・ ボランティア団体が利用できる部屋。
- ・ 認知症予防に効果があるカラオケなどの設備。
- ・ いろいろな年代の人が気楽に集まれる、軽飲食可能なサロン。
- ・ 高齢者が教える側にも教わる側にもなれる場。
- ・ 多用途に使用できるフリースペース。
- ・ 障がい者、児が周りを気にせず、身体を動かせる場所。
- ・ 将棋の年齢制限を学生まで広げて欲しい。
- ・ コンサートホール。
- ・ 団らんの場になる喫茶店。
- ・ バリアフリーとフリーWi-Fiが必要。
- ・ 畳のフリースペース。
- ・ 保健室、AEDなど、利用者が体調を崩したときに対応できる設備。
- ・ 栄養のバランスが取れたおいしい食事が楽しめるレストラン。高齢で一人暮らしをしていると、毎日の食事の用意が負担になることがある。そこで誰かとの出会いがあって友達ができればなおいい。
- ・ ひきこもりがちな若い人がふらっと入れて、自分のいいところを発揮できたり、好きなことを他者と関わりながら楽しめるスペースがあったらいい。そこを通じて、何かの支援につながるような場所として。
- ・ 体育館にエアコンをつけてほしい。
- ・ ダンスやフィットネスができる部屋。
- ・ 屋外の遊具など子どもが遊べるもの。
- ・ 認知症カフェ。または注文を間違える料理店のような認知症の方にやさしいお店。
- ・ 駄菓子屋さんなどで、高齢者や子どもとの交流スペース。
- ・ ペットを遊ばせる事が出来る場所。
- ・ 講座受講者等のための託児室。
- ・ ストリートミュージックのスペース。
- ・ 色々なジャンルの音楽を楽しめるような場所。
- ・ 調理室、グループ学習できる環境、オンライン配信・会議。
- ・ なにもいらない。税金の無駄は極力省くべき。
- ・ ある程度、人集めや娯楽のためのものも止むを得ないが、あまりに逸脱したものは避けるべき。主旨、コンセプトに合わない施設、設備は、数年もすれば存在の意義を失い、施設維持のために税金の無駄使いをする事になる
- ・ 個人の価値観、嗜好が多様化しているので、特定の設備は必要ない。色々な情報を提供、共有できる機能があれば十分で、リアルではなく、ウェブ上に整備すればコストを抑えられる。

- ・新しい施設の整備よりも、福祉バスを更新してほしい。
- ・総合福祉センターを利用する人は他の施設に比べて車いすを利用する人が多いと思う。災害時に一度に大人数が避難できるように、施設内もしくは施設外にスロープを付けてほしい。
- ・有料でいいので、セルフサービスでお茶やコーヒーが飲めるといい。カーペットなどのフリースペースがあるといい。
- ・高齢者のグラウンドゴルフや、子どもがサッカーなどで遊べるちょっとした運動場などがあるといいと思う。
- ・有料のミニシアター。
- ・自転車の交通ルールを学びながら楽しめるレクリエーションがあるといい。
- ・暑い夏の間、室内で運動できる施設があるといい。
- ・ミニスーパー。
- ・温浴施設。
- ・健康相談。
- ・卓球場。
- ・ゴロゴロできて、プライベート空間が確保できる図書館。
- ・障がい者が参加できるゲームなどレクリエーション施設。
- ・0歳児から遊べる施設があるといい。市内には3歳頃から遊べる場所が多くあるが、それより幼い子を遊ばせる場所が少ない。
- ・器具があるちょっとした室内運動室、卓球、バスケ、バドミントン等ができる場所。
- ・猛暑やエアコンが壊れた時に避難できるクーリングシェルター。デイキャンプ場。
- ・施設利用のニーズは時代によって変わるので、対応できるように空間を確保しておくことが重要だと思う。
- ・ポッチャの専用コートがほしい。
- ・パラスポーツができる場所。

問9 あなたは、公共施設の図書コーナーに次のような書籍があったら利用したいですか。

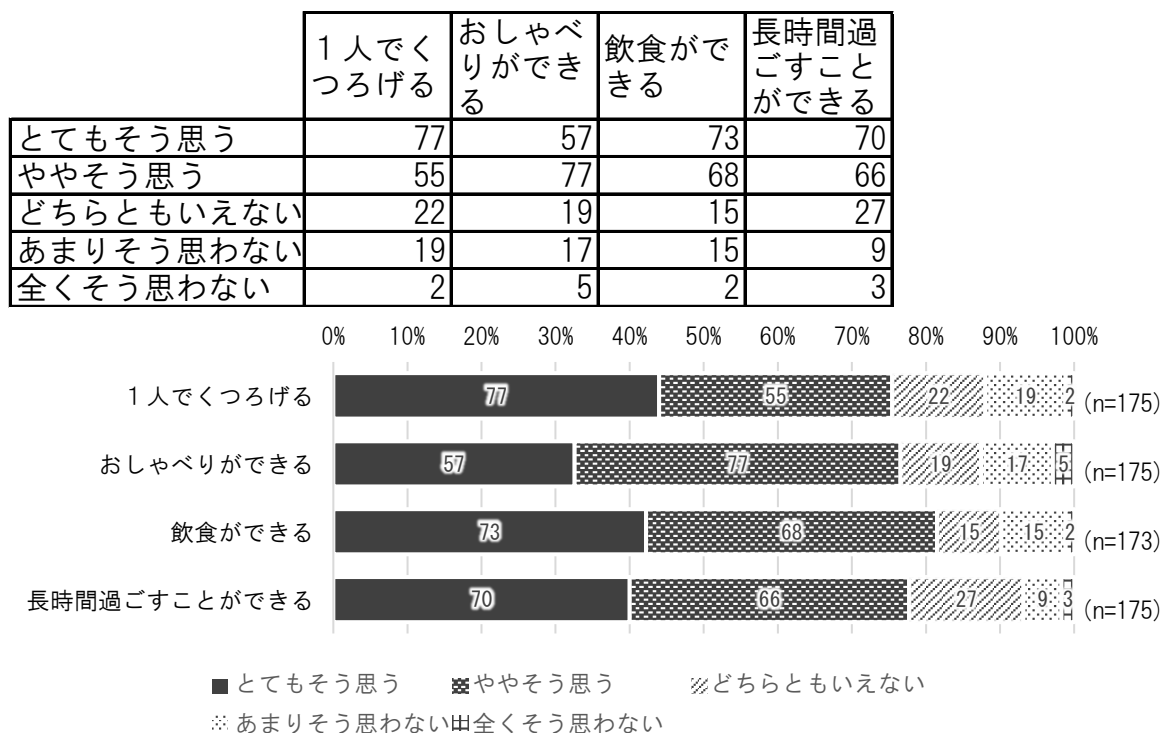
	新聞	雑誌	マンガ
ぜひ利用したい	45	64	48
やや利用したい	48	64	51
どちらともいえない	52	33	37
あまり利用したくない	10	8	18
全く利用したくない	20	6	21



自由記述（主なもの）

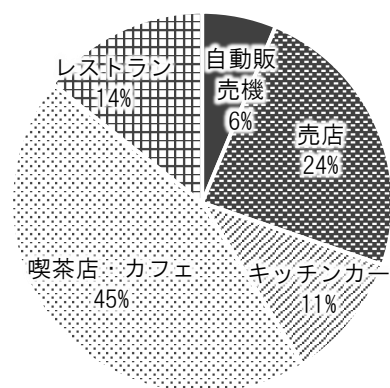
- ・旅行の本。
- ・難病や病気、医療の本。
- ・SDGsや多様性に関する分かりやすい本。
- ・福祉関係書籍。
- ・終活関係書籍。
- ・楽器の演奏のテキスト。
- ・話題の書籍、趣味の本。
- ・パズル、数独、クロスワードなど少し頭を動かせるもの。
- ・リクエスト制度等で利用者に希望を募るといい。
- ・新刊本全般、歴史書。
- ・理工書、洋書。
- ・自己啓発の本。
- ・高齢者向けのレシピ本。
- ・伝記物。
- ・資格を取得するための書籍。哲学に関する本。地域に関する本。
- ・住宅地図。
- ・話題のアニメや名作映画等のDVDを視聴できるコーナーがほしい。
- ・幅広いジャンルの専門書や、ひきこもりの当事者が書いた本等。
- ・LDなどの支援が必要な子ども向けの書籍、点字、デージー図書。
- ・新聞コーナーがあると、逆に利用しにくく感じる。他施設の新聞コーナーは高齢の男性が占拠している印象が強く、子どもを連れて行くときに入りにくい。
- ・タブレットで様々な書籍が読めるといい。
- ・絵本。
- ・多言語の本。
- ・大学受験の参考書。

問10 あなたが公共施設の共有スペースに求めるのは、どのような雰囲気ですか。



問11 あなたが施設で昼食を食べる場合、最も利用したいと思うサービスはどれですか。

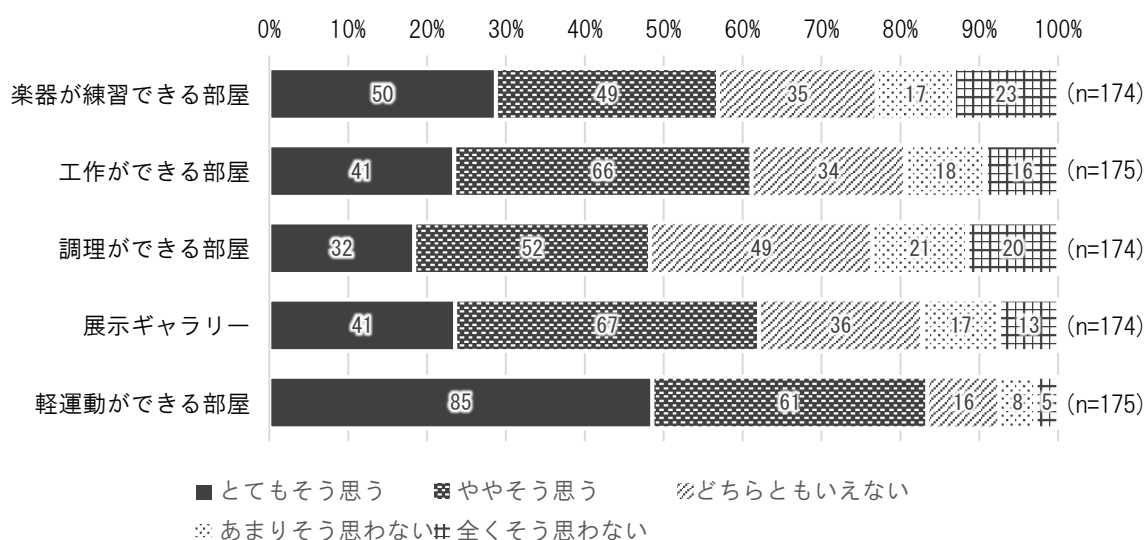
自動販売機	11
売店	42
キッチンカー	19
喫茶店・カフェ	78
レストラン	25



(n=175)

問12 新しい施設に次のような機能がある場合、あなたは利用したいと思いますか。

	楽器が練習できる部屋	工作ができる部屋	調理ができる部屋	展示ギャラリー	軽運動ができる部屋
とてもそう思う	50	41	32	41	85
ややそう思う	49	66	52	67	61
どちらともいえない	35	34	49	36	16
あまりそう思わない	17	18	21	17	8
全くそう思わない	23	16	20	13	5



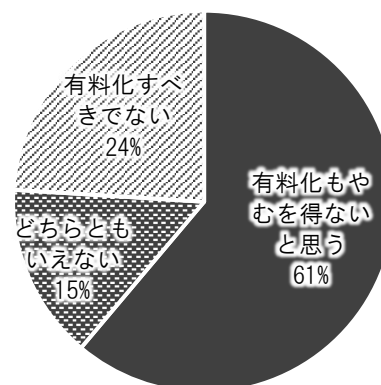
自由記述

- ・ドラマや映画が観られる部屋。DVDを視聴できる部屋。
- ・障がい者がオムツを変えられるユニバーサルシート付きのトイレ。
- ・アマチュアバンドが練習したり発表したりできるスタジオがあるといい。
- ・高齢者がIT機器を使えるようになる教室を開いたらいいと思う。
- ・宿泊施設。

- ・使い始めてからわかることも多いので最初から揃っている必要はない。
- ・バー
- ・手軽に誰でも利用できる健康器具があったら通いたい。
- ・知らない人同士が話せるコーナー。
- ・ジムではなく、家庭で使っているようなスポーツ用具やマッサージ機がある施設。
- ・動物と触れあえる施設。
- ・一人で参加しやすい施設にしてほしい。
- ・ＡＴＭ。
- ・専門家がスタッフの障害者コミュニティ。
- ・子どもが遊べる施設があれば、子ども連れの人が利用しやすいと思う。
- ・困ったことがあったとき、気楽にかけこめるようなスペース。
- ・趣味のサークルが活動できる部屋。
- ・地域の民間企業等が実施していない機能で、市民からのニーズがあるもの。
- ・リラクゼーションルーム（静かに休息できる施設）。
- ・吹奏楽やオーケストラが練習できるスペースを作ってほしい。
- ・玄関ロビーなどでピアノなどの生演奏ができる（聴ける）といい。
- ・常設では無いが、セルフディフェンス等の教室を開催してほしい。
- ・気軽に行けるようなジムがあったら嬉しい。朝ヨガなどを開催してほしい。
- ・どの機能もこじんまりすると使い方が限定されるので、ある程度の広さが必要。
- ・卓球場やバスケットゴールがほしい。子どもも大人も無料か１００円くらいで気軽に運動が出来る所を作ってほしい。
- ・血圧計や骨密度を計測する機械の置かれたコーナー。
- ・配送や受取のできるロッカー。
- ・バドミントンなど予約制ではなく行ってすぐ出来る様な気楽な感じの場所。
- ・温浴施設。
- ・漫画喫茶のような楽しめる施設。
- ・子どもと高齢者が交流できる施設。簡単な遊技、高齢者の体験談、春日井市の歴史なりたちの展示など。
- ・個室も余裕があるトイレ。
- ・昼食を取るとしたら、売店に加えて自販機、喫茶スペースがほしい。軽食をテイクアウトできるカフェ喫茶スペース。市内の活躍している店舗に協力してもらいたい。
- ・軽運動室ではポッチャなど、障がい者スポーツもできるようにしてほしい。冷暖房も設置してほしい。
- ・軽運動室に、誰でもできそうなストレッチやヨガなどの映像が流れてると嬉しい。

問13 施設利用者以外の方が駐車場を利用するのを防ぐため、有料化（施設利用者は一定時間減免）することについてどう思いますか。

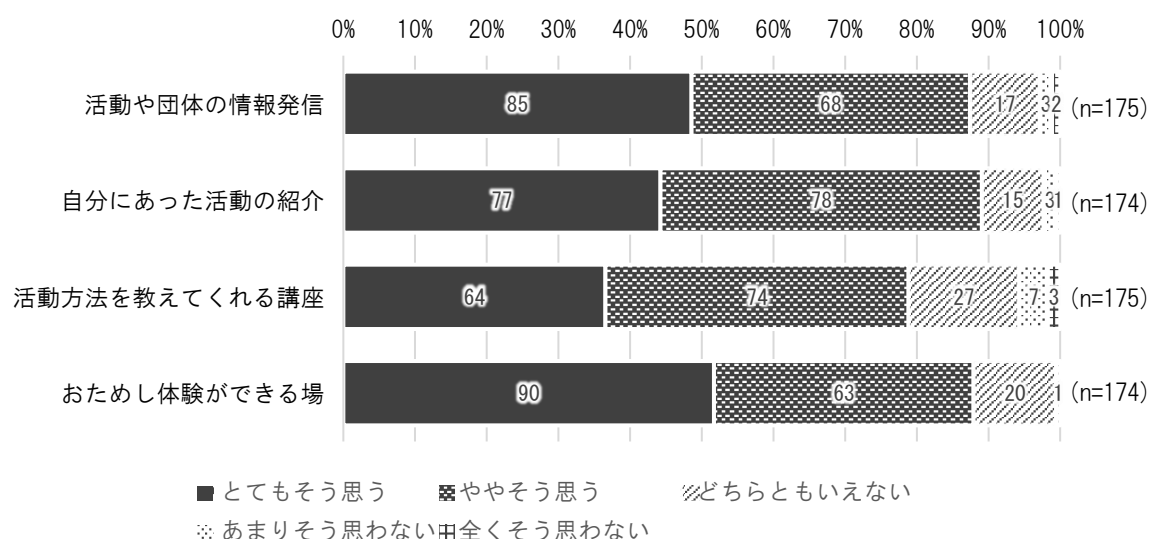
有料化もやむを得ないと思う	107
どちらともいえない	26
有料化すべきでない	42



(n=175)

問14 あなたがボランティア活動に参加する場合、どのような支援があるとよいと思いますか。

	活動や団体の情報発信	自分にあつた活動の紹介	活動方法を教えてくれる講座	おためし体験ができる場
とてもそう思う	85	77	64	90
ややそう思う	68	78	74	63
どちらともいえない	17	15	27	20
あまりそう思わない	3	3	7	0
全くそう思わない	2	1	3	1



問15 その他新しい施設に望む（期待する）ことは何ですか。

- ・ 通いやすい場所にある事。例えば、地域の公民館への出張教室。
- ・ 明るく誰でも入りやすい事。相談がしやすい事。
- ・ キッチンカーが来て販売できるスペースがあると、キッチンカーお仕事が増えると思うので施設側にもキッチンカー側にもウィンウィンの関係になれると思う。
- ・ 情報発信。場所や施設がある事を知っていても、何をやっているのかほとんど知らない。新聞折り込みやネット広告など、目につく広報に力を入れて欲しい。
- ・ 他市の事例などを検討し、設置したものの利用者がいなかったという事態にならないようにしてほしい。
- ・ LINE等を使った情報発信、受講申し込みのオンライン化。
- ・ 集まりやすさ。福祉制度を利用することに対する被差別感が払拭できるといい。
- ・ 障がい児、者向けの気兼ねなく使用できるスペース、イベントなどがあるといい。
- ・ 健康な高齢者が活躍できる場所。ボランティアとか交流とか孤独にならないよう社会と繋がれる場所がほしい。
- ・ 話し相手になったり、出産後の話し相手になってくれるボランティア。
- ・ 今時でおしゃれな雰囲気。
- ・ 誰でも参加できる講座。
- ・ 多世代交流ができる施設になってほしい。
- ・ 緊急時に避難できる体制がしっかりと整っているといいと思う。

- ・地域の人々が集まり、交流できる施設になってほしい。
- ・コミュニケーションを活性化する場所。
- ・全般的に弱者に優しい雰囲気施設の期待する。用事がなくても気楽に立ち寄れるような、ひきこもりの人がちょっと行ってみようかなと思えるような場所があるといい。
- ・サードプレイス（仕事・家以外の居場所）となる施設。
- ・民間共同など、魅力的な講座やイベントが開かれ、多世代が充実した経験のできる環境が提供されるとよい。
- ・行政の主な窓口機能や相談機能が集約されていると、来館者の利便性もあるとともに、対応する側も連携がとりやすいのではないかと。
- ・麻雀やダーツ・ビリヤードなどは民間に任せるべき。
- ・バスを施設近くまで入れるようにし、入口前にバス停を設置するなど公共交通で利用しやすくすることが必要。
- ・市の財政状況をしっかりと考え、真に必要な施設に限り整備を検討してほしい。一度に整備するのではなく、段階的に整備し、都度必要性を検討するようにしてほしい。
- ・福祉の相談をする際、子ども連れでは行きにくい。子どもが何かしら過ごせる機能があると助かります。
- ・運動能力、性別、年齢差を超えて一緒に楽しめるスポーツ（ボッチャや電動車いすサッカーなど）ができる設備と施設。
- ・障がい児、者の就労や、こども食堂など、先を見据えた支援。
- ・収入源確保のため、20人ぐらい入る全天候型貸切ドッグラン付BBQ場。
- ・災害時に遠くからきたボランティアが宿泊することができるような設計。
- ・それぞれの団体が心地よく繋がれること。
- ・楽器の持ち込みができ、時間制限ができる練習場所を作してほしい。
- ・アンケートではなく、実際の施設で実施した結果について聞いた方がよい。一般の人でも気軽に利用できる空間にして福祉の理解が少しでも広がるよう願っている。経緯は分かりやすい形で公開してほしい。
- ・不登校や引きこもりの子たちの居場所づくり。社会にでるための架け橋になるようなフリースペースで学べるような場所があるといい。
- ・福祉と銘打っているのに自動車が主な交通手段ではダメだと思う。駅から直結しているなど場所を考え直すべき。
- ・窮屈にならない広々とした場所であってほしい。採算重視で小さくまとまらずに、居心地の良さを追求した施設にしてほしい。
- ・従来の総合福祉センターの機能を大事にしつつ、市民が趣味や特技を活かすことができるようないきがいの場になることを期待している。
- ・家にも学校にも居場所がない子どものためのスペース。
- ・ゲートボールなどができる多機能グラウンド。
- ・屋根がある芝生広場。
- ・障がい者トイレ、授乳室がどの部屋からもしきやすいところにあるといい。
- ・雑誌、漫画、新聞等はデジタル化が進むので市税で用意するはナンセンス。
- ・春日井市にこれ以上箱物を増やすと管理が大変なので、何十年後を見据えたコンパクトシティを意識した施設整備を推進してほしい。
- ・乳幼児とやんちゃな小学生が一緒にならないようにする必要もあると思う。
- ・障がい者が使いやすく、障がい者スポーツやイベントが盛り上がる施設となることを期待する。
- ・多目的トイレの数が少ないので、使いやすいトイレを複数設置してほしい。
- ・春日井市民の利用を優先してほしい。現在の体育館は、市外や県外のチームの使用があまりにも多いと思う。
- ・駐車場の出入口を増やして、分散退場ができるようにしてほしい。